

共同利用施設の再編集約・合理化に関する事例【茶、近畿農政局】

京都府 舞鶴茶生産組合 （新基本計画実装・農業構造転換支援事業：R8）

- てん茶の需要拡大に対応するため、既存のてん茶加工施設に、より処理能力の高いてん茶加工ラインを整備することで**合理化**。
- **自動温度調節機能を導入**することで**省力化・効率化**を図り、高齢化による**人手不足**の中でも**安定したてん茶の生産が可能**となる。

現状・課題並びに再編集約等の内容

【産地の現状・課題】

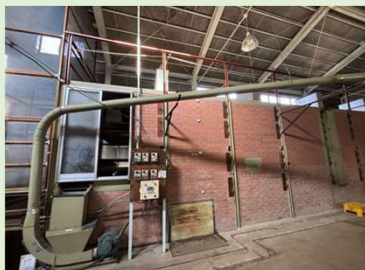
- ・ インバウンド需要の拡大等により**てん茶の需要が大幅に増加**する中、**産地のてん茶生産拠点**となっている本組合の役割は一層**重要性を増している**。
- ・ **現状の施設の処理能力**では、**増産**に向けた生葉の受け入れは**困難**であるとともに、組合員の高齢化等による**人手不足**のため、**生産量の拡大も困難**な状況である。

【合理化の内容】

- ・ **既存のてん茶加工施設**への機械導入等による**処理能力の向上**と、自動温度調節器の整備による作業の**省力化・効率化**を図る。



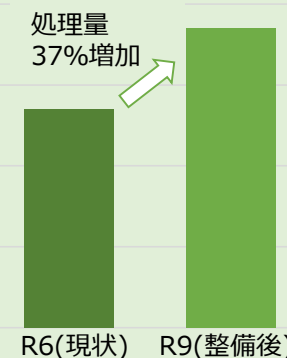
茶園



てん茶乾燥炉

再編集約・合理化等で期待される効果

- ・ **処理能力の向上**により、本組合の**受益面積の拡大**が可能となる。
- ・ てん茶需要の増加に対応した**生産拡大**により**収益の増加**が見込まれ、**経営の安定化**が図られる。
- ・ 以上により、組合員の**茶業経営の継続**、**新規参入者の受け入れ**等が可能となるため、**産地力強化**や**地域茶業の継続的発展**が期待される。



他産地へのメッセージ

- ・ スムーズな合意形成に向けて、協議を重ねることにより、**関係者全員が産地の課題や、今後の方向性を共有**できた。
- ・ **実現可能な事業計画**および**将来目標を設定**する取組が重要。
- ・ また、**新規参入希望者も現れており**、本事業の実施により**産地としての事業継承及び規模拡大の見通しがたった**。